



当店は「レシ活チャレンジ」対象店舗です



横浜市内の飲食店のレシートを  
スマホで撮って送るだけ！  
20%分をポイント還元！  
(期間中累計上限額3万円)

※小数点以下は切り捨てとなります

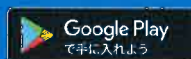
【実施期間】 2021年12月1日(水) ~ 2022年2月28日(月)

※予算上限に達し次第、終了します

※お慶川町子に寄る甲府県立美術館・まふろのこ保育園が実施・運営の際は、店内飲食は行ける「レシ活チャレンジ」は対象外とし、テイクアウト・デリバリーでの利用のみ対象となります。

※一つのレシートにつき、投稿できるのは一度になります。 ※一日に投稿できるレシートは3枚までになります。 ※全ての投稿を終えなければミッションは完了になりません。  
※当キャンペーンご利用にあたってのご不明点・不具合などは、飲食店ではなくONE運営までお問い合わせください。(問合せメールアドレスはこちら: support@wed-company)

参加方法の詳細はこちらからもご確認いただけます



レシ活チャレンジ

検索



横浜市  
City of Yokohama

# 「商店街コラボボックス事業」

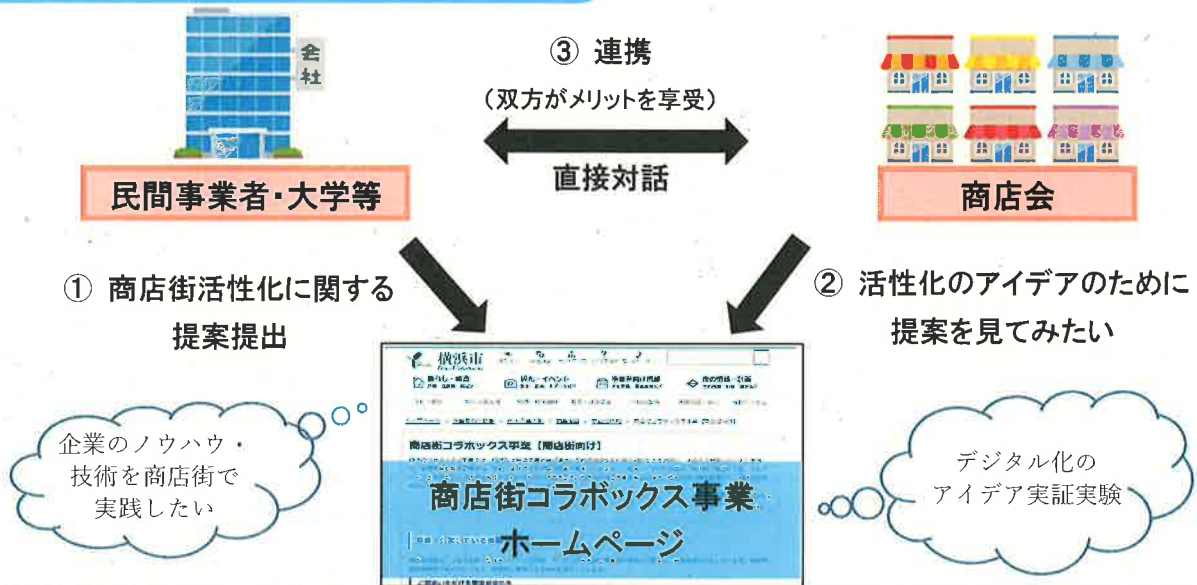
## スタートのご案内

### 1 商店街コラボボックス事業について

経済局では、民間事業者等から、商店街活性化に向けた技術・アイデアの提案を募集しています。このたび、商店街と民間事業者等との連携・協働支援の場として、事業者の提案を横浜市ホームページで公開する「商店街コラボボックス事業」をスタートしました。

商店街と事業者等の双方がメリットを享受できる連携の場の提供を通じ、商店街の活性化を支援していきます。

### 2 連携のしくみ・イメージ



#### 【連携の流れ】

- ①事業者等から経済局がさまざまな提案を受領  
↓ 提案内容の審査（経済局）、ホームページで提案書・事業者連絡先公開
- ②商店会が「商店街コラボボックス事業」ホームページを閲覧  
↓
- ③興味のある提案について、商店会が事業者に連絡し連携スタート  
(事業者から商店会宛てに連携意向がある場合、経済局が、商店会に連携の意向があるか確認させていただきます。)

【注意】事業者等の提案は、実施に際し費用がかかる場合があります。また、商店街・民間事業者等の間における対話・調整の結果によっては、連携や事業実施の実現ができないことがあります。

### 3 商店街コラボボックス事業ホームページ

民間企業等による、デジタル化に関する提案、学生が参加する商店街活性化支援の企画等、さまざまな提案書がホームページに掲載されます。提案は随時、更新・追加されますので、適宜ご覧くださいませようお願いいたします。

「商店街コラボボックス事業」で検索  
または

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/kigyoshien/syogyo/premium/corabox-shoten.html>

へのアクセスで、提案がご覧いただけます。

※右図のQRをスマートフォン等のカメラで読み取っていただいても、提案がご覧いただけます。

商店街コラボボックス事業

検索

